広島大学歯学部歯科衛生士教育研修センター

2025年度前期 第1回 リカレント研修会

不正咬合の種類と診断、および治療法について

広島大学大学院 医系科学研究科
生体構造・機能修復学　教授　加来　真人

講演内容

- ☑ 四大不正咬合の特徴とその治療について
- ☑ 矯正歯科治療の開始時期について
- ☑ 矯正歯科治療における抜歯、非抜歯の判定について

日時

LIVE配信

5/28（水）19:30 - 21:00

オンデマンド配信

6月6日（金）～ 6月15日（日）

開催方法

オンライン開催（Zoom）

LIVE配信日の2日前までに、
ご登録のメールアドレスへ送信します

講演の要約

矯正歯科治療は審美性の改善、および口腔機能の向上に非常に重要ですが、不正咬合にも色々なタイプがあり、その治療法も様々です。診断を誤り、治療ゴールを見失うと大きなトラブルにつながりかねません。また、包括的歯科医療が唱えられる現在、矯正歯科治療のニーズは高まる一方であり、治療技術と材料の発達により、その適用範囲も大きく広がっています。従って、我々矯正歯科医は治療を行うにあたり、患者の不正咬合の状態と難易度を正しく認識し、治療に臨む必要があります。また、歯科衛生士にとりましても、不正咬合について正しく認識しておくことが、日常臨床を行う上で必要になる場面が多々あると思われます。今回は、各種不正咬合における診断と治療法について、小児期から成人まで様々な症例をまじえながらご説明したいと思います。